

学生発表賞内規

平成 16 年 6 月 11 日制定

平成 25 年 3 月 18 日改定

平成 27 年 8 月 25 日改定

令和 4 年 9 月 9 日 改定

令和 6 年 5 月 17 日 改定

名称：

最優秀発表賞（オーロラメダル）を本学会に設ける。本賞の英語名は Outstanding Student Presentation Award (Aurora Medal) とする。

また、次点の賞として優秀発表賞を設ける。本賞の英語名は Student Presentation Award とする。

目的：

学生による将来性、独創性のある研究を顕彰する。最優秀発表賞には賞状、オーロラメダルを贈呈する。

対象：

- (1) 学生（博士課程以下、研究生を含む、PD は含まない）が第一著者かつ発表者の論文
- (2) オーラルとポスターは同一基準で評価する
- (3) 秋期講演会における全ての学生会員による発表を対象とする

審査分野：

審査分野は原則セッションで分け、以下の 3 分野とする。ただし、データシステム科学については投稿内容に応じて、事務局で別途審査分野を分ける。最優秀発表賞については各分野から 15 名に 1 名程度までの比率で選考する。

第Ⅰ分野 地球内部電磁気など

第Ⅱ分野 大気圏、熱圏・電離圏、惑星圏など

第Ⅲ分野 宇宙天気・磁気圏、太陽圏、宇宙プラズマ理論、シミュレーションなど

審査員：

- (1) 運営委員会から会員に委嘱する。
- (2) 第Ⅰ分野：2 名以上、第Ⅱ、Ⅲ分野：3 名以上とする。審査員名は公表する。
- (3) 審査員はポスターを優先的に見る権利を有す。
- (4) 審査員団は協議を持って受賞者を選ぶと共に、詳細な講評を講演会后明らかにするものとする。

審査基準：

学生発表賞の目的に即し、審査員団が講演会前に基準を協議する

事務局：

審査員団をサポートする事務局（若干名）を運営委員会の下に置く。

事務局は以下を行う。

- (1) プログラム委員との学生発表調整

- (2) 審査員のタイムスケジュール調整
- (3) 審査団審査会場の確保
- (4) 賞状の準備

受賞発表：

- (1) 春期大会総会で授賞式を行い、賞状、オーロラメダルを贈呈する。
- (2) Web および会報に結果および審査講評を記載する。